# **more trees ユナイテッドアローズの森での 森林整備(令和3年度)**

カラマツ林の皆伐跡地を広葉樹の森に誘導するため、地拵・植栽・ツリーシェルター設置(シカ食害対策)の作業を行いました。

事業地は平成27年に終了した伐採の後、天然下種更新などにより自然に生育した樹木が見られる部分もありますが、ササなどの草類が地面を被覆して樹木の生育を妨げている部分が広がっている状態です。今後、継続的に水源かん養や生態系保全といった森林の多面的機能を十分に発揮する広葉樹林に誘導していくことを目指し、支援を活用し、広葉樹の苗木の植栽及び関連の施業を行いました。



事業前の様子(令和3年5月撮影) ササが広がり、自然の力では樹木が育ちにくい状態



事業後の様子(令和3年11月撮影) 地拵・広葉樹の植栽・ツリーシェルター設置済。



## 事 業 地:

町の北東部に位置する住田町有林

所 在 地 :住田町上有住字土倉

緯度経度情報:E39'13'53",N141'42'27"

#### 事 業 量:

①地拵・植栽・ツリーシェルター設置:0.23ha

②令和4年度植栽予定地の地拵 : 0.30ha

①、②計:0.53ha

## 作業請負者:

気仙地方森林組合

### 事業期間:

令和3年6月~11月







自然に生育していた樹木は残しつつ、 苗木の成長の妨げになるササなどの 下草を刈り払いました。







県内の苗木生産者から4種類の広葉樹を 計320本調達し、植栽しました。

- ・ウリハダカエデ
- ・ツリバナ
- ・ヤマボウシ
- ・エゴノキ







住田町ではシカにより苗木が食べられ 枯死してしまうおそれがあることから、 苗木が食害に負けない程度に生育する までツリーシェルターにより一本一本 を保護することとしました。